

壺?

小島自治振興会の片山観音堂のキンモクセイに壺のようなものができていました。これは、トクリバチというハチの巣だそうです。

思わず見間違えてしまいますね。



頑張ってます

グランプリおめでとう!

農林水産省や県が後援する2006年毎日農業記録賞において、油木高校3年生の入江良介さんが全国最上位であるグランプリ(中央審査委員長賞)に輝き、12月6日(水)、毎日新聞東京本社で受賞式が行われました。

入江さんは、町内で急増している耕作放棄地を有効に活用する方法はないかと考えて、学校の牛舎の裏にある耕作放棄地を同級生と切り開き、学校で飼育している牛7頭を放牧することに成功した経緯を発表して、今回の受賞となりました。



2006年 毎日農業記録賞 中央表彰式

神石高原

バスケットニュース

広報神石高原では、みなさまからのお便りやお知らせ・俳句など、お待ちしております。
みなさんでこのページをご活用ください。



あて先

〒720-1522 神石高原町小島 2025

神石高原町役場企画課「神石高原バスケットニュース」係
E-mail アドレス

j-kikaku@town.jinsekikogen.hiroshima.jp

エゴマで健康づくり

今年できたエゴマの新鮮な実を使った油が流通する季節となりました。

町内でもお馴染みとなったエゴマは、ゴマとは言いながらシソ科の1年草で、原産地は東アジアだと言われています。

最大の特徴は、必須脂肪酸であるα-リノレン酸を約60%も含んでいることで、α-リノレン酸は体脂肪となりにくく、成人病予防にも効果があると言われています。

町内では、神石高原エゴマ搾油の会を中心に、少しずつ栽培の輪が広がりをを見せている今注目の作物で、エゴマ油は神石高原まるごと市場や182ステーションなどで販売されています。是非一度味わってみてはいかがでしょうか。



頑張ってます

最優秀賞受賞!

9月7日(木)、岡山国際ホテルで開催された平成18年度中国・四国ブロック商工会女性部活動事例発表大会で、横山素子さん(小野)が見事最優秀賞を受賞されました。

横山さんは広島県代表として、花の植樹による美化活動や、毎年ピアガーデンなどのイベントの活動を通じ、少子高齢化が進む町に活力を与えて、人と自然が輝く高原のまちづくりへ貢献したいと発表されました。

受賞について、「最優秀賞にはびっくりしました。大変うれしいです」と話されました。



おめでとう! 油木JVC

11月19日(日)から行われた広島県スポーツ少年団バレーボール交歓会において、油木JVCが全112チーム中、第3位になりました。